

## ‘ 95～’ 96山のRYLAの報告

地区青少年活動委員長 板垣 美一（大阪住吉RC）  
初級山のRYLA実行委員長 瀧川 紀征（吹田西RC）  
上級RYLA実行委員長 有賀 一夫（大阪住之江RC）

### 1) 初級ライラ

9月15日から17日まで、3日間の日程で開催された今年の山のRYLAは、初日の開校式を江坂東急インで行いました。

テーマである初級『あなたとボランティア活動』に沿って、大阪YMCA総主事田中義宣氏による“ボランティア活動とは”の講演に始まり、山田一平、河合志穂両君による神戸における震災時のボランティア活動体験発表が行われ、被災された西宮在住のロータリアンも交えたフォーラムを開き、会場からの意見、質問もあって場内は熱気に溢れました。

最後に『友情とボランティア精神を広めよう』とアピール提言を採択してバスに分乗し、能勢の青少年野外センターへ出発しました。車中で1分間スピーチにより自己紹介を済ませ、班長も決めておいたので夕食後の第1回ミーティングは和やかにスタートできました。

9班に分かれたグループに9色の布を渡し共同作業による班旗制作を行いました。若人のセンス、アイデアには驚くべきものがあり傑作がたくさん生まれました。

2日目から天候が悪化し、朝の集いも講堂で開く事になりました。昼の炊き出し給食作業は野外で強行しましたが、雨と風でびしょぬれとなりましたが、これも楽しい思い出となることでしょう。

午後から心肺蘇生講習と少林寺拳法の手ほどきを真剣に取り組み、受講生にはたいへん好評でしたが、楽しみにしていたキャンプファイヤーが台風12号の影響で立ってられない程の風雨となり、プログラムを変更して講堂で小運動会を行い、ゲームと音楽とトーチセレモニーでムードのある集いといたしました。

3日目も風雨はやまず昨日からの風で木が倒れる中、熊澤ガバナーを迎えて全体発表会と閉校式を行い、終了証書と優秀班、ベストフレンドシップ者に委員長賞を差し上げました。

今年は、米山奨学生、交換学生が7ヶ国、10名が参加し国際色のあるものとなり最初は戸惑いもありましたが別れの時は涙を流す集団があちこちに見られ、アピール提言のとおり友情が育まれたようです。

最後にこの講習に協力して下さいました講師と指導者の皆様に厚く感謝申し上げますとともに登録頂きました61クラブ372人のロータリアンと、117名（実参加104名）の青少年に心より御礼申し上げます。

## 2) 第1回上級ライラ

本年度より上級ライラと初級ライラと同時に開催いたしました。

参加資格は、初級の海のライラ、山のライラ、いずれかの修了者を対象とし20名の限定として募集しましたが、まだ各クラブに知れ渡っていなかったのか、15名の参加者にとどまりました。地区青少年活動委員会がホストとなり9名のロータリアンと共に充実した内容で下記の日程で無事、初期の目的を達成いたしました。この上級ライラ実施研修、修了者は今後推薦クラブへの卓話、青少年キャンプのリーダー経験後修了証を交付します。

### A) 事前研修 8月26日(土) PM1:00~PM5:00

於 大阪府立青少年会館 研修室

内容 a) 講義「ロータリーの精神と青少年に期待するもの」

講師 地区青少年活動直前委員長 西 正中

b) 実習「グループワーク」

講師 (財)大阪府青少年活動財団 主事 和田 操

c) レポート「今日の振り返りと実地研修への期待」

d) キャンプ実習へのオリエンテーション

### B) 上級ライラの実地研修

9月15日(金) 15:00~9月17日(日) 12:00

於 大阪府立総合青少年野外活動センター第3キャンプ場

内容 9月15日(金) 晴れ

a) 実習に関する予備実習

b) ゼミナール「リーダーシップとは」

講師 野外活動センター所長 谷川 俊一

c) 参加者とロータリアンの懇話会

9月16日(土) 雨 強風

a) 実地訓練

b) 実地訓練の振り返り

c) ゼミナール「リーダーになるために」

講師 野外活動センター企画業務課長 森 正司

d) 参加者とロータリアンの懇話会

9月17日(日) 曇 強風

a) パーティーの為の食事ごしらせ(参加者全員の手作り)

b) サヨナラパーティー 熊澤ガバナーを交えて

c) 退所式 熊澤ガバナーの挨拶等

退所式の後初級と合流し初級のバスに分乗して江坂駅前解散いたしました。